投票番号
18

「沼津夏まつり・狩野川花火大会」早朝クリーン作戦

事業のねらい

- 沼津市の一大イベントでの清掃活動等を通じて、沼津市への郷土愛を醸成
- デジタル技術を導入し、参加者同士の連携を強化

第２号様式

事　業　計　画　書

事　　業　　名	主として「沼津夏まつり・狩野川花火大会」早朝クリーン作戦 その他、年間を通じて市内３カ所での清掃ボランティア
実　施　場　所	沼津市中央公園と沼津駅周辺
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2026 年　７月　26 日　午前６時　～　７時（クリーン作戦） その他、清掃ボランティアは２カ月に一度の頻度で年 18 回

◎事業概要

※事業の概要を 100～200 字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

当会は毎年、多くのボランティアと会員の支えのもと、「沼津夏まつり・狩野川花火大会」翌日の早朝に清掃奉仕活動を行っている。今年も、沼津中央公園と駅周辺を会場に、一般の方々、県内の小・中学校、高等学校をはじめ、行政関係者、地域ボランティア団体、社会奉仕団体、地場産業を担う様々な企業、地元宗教関係者など、沼津市をより綺麗にすべく、有志とともに、清掃ボランティアを実施する。また、当会は、上記の他にも、市内３か所（幟道、慈母観音前、祥雲寺忠霊塔）、２ケ月に一度の頻度で年に計 18 回の清掃奉仕を行い、15 年以上継続している。それぞれ有志や学生が参加し、地域の歴史や文化への敬意を深めながら活動している。これらにも、都度、ボランティア活動証明書を発行している。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

「沼津夏まつり・狩野川花火大会」早朝クリーン作戦は、「沼津 狩野川花火大会」開催後、市街のゴミ散乱を憂いた当会青年によってはじまった。名誉会長に歴代の沼津市長を仰ぎ、長年、沼津市からのごみ袋やお茶の提供を受け、これまで 30 年以上、実績を積み重ねてきた。この間、市民の美観意識は高まり、夏祭り後の市街状況はかなり改善されたと実感する。何より、一過性のボランティア活動をこえ、県内小中高の学生（昨年 17 校参加）、党派をこえた議員など市行政関係者、地域ボランティア団体、社会奉仕団体、地場産業を担う様々な企業、寺院はじめ地元宗教関係者など、分野をこえ、わがまち沼津市を愛する有志のつながりを実感するに至った。そのことは、前回、参加者からよせられた「人との関係性が薄れる現代、地元を愛する皆を結び付ける力がある」とのコメントからも見て取れる。

また、上記のクリーン作戦とは別に、市内３か所、年 18 回の清掃奉仕活動についても、有志や学生が参加し、地域の歴史や文化への敬意を深めながら活動を続けている。

別に、顕著な意義として、近年、総合型選抜入試が拡大する中、「学生時代力を入れたこと」（ガクチカ）として注目される「ボランティア活動証明書」の発行に力を入れている。昨年、クリーン作戦だけでも約 120 枚、証明書を発行し好評を得た。就学就労に当たり沼津の青年の未来への具体的な弾みになることを願う。

特に、証明書の意義を見据えつつ、単なる看板としての web サイトではなく、当会の社会奉仕活動に興味のある青年はじめ広く一般に向けアピール力の高い web サイトを作製したい。具体的には、30 余年の歴史や市政との協働とともに、郷土愛に支えられた「沼津夏まつり・狩野川花火大会」早朝クリーン作戦をはじめ、私どもの一連のボランティア活動が、青年の未来を後押しする一つのはずみになり、また、広く一般に向け分野をこえた健全なるプラットフォームとしての役割を果たし得ることを、鋭意、周知していきたい。また、こうしたプラットフォームの中には、予て、当会に応援メッセージを寄せるわが国屈指の非営利セクター団体や個人との関係性を盛り込み、内外の人材をわがまち沼津につなげる意図もある。

加えて、このwebサイトは、現在、大和総研先端技術ビジネス部と進めている「ボランティア活動証明書のデジタル化」を**段階的に**組み込むことも予定しており、このwebサイト作製は、年１回、クリーン作戦限定の情報発信を目的とするものではなく、当会の様々な社会奉仕活動そのものの周知と、更に、その先にある広がりやつながりと言った沼津明社ならではのネットワークを示唆するものである。わがまち沼津を愛する誰もが、ここにくれば弾みとなり、つながりとなり、ひろがりとなる力強く健全な団体を目指したい。

最後に、わがまち沼津のあるべきボランティア活動、のみならず、わがまち沼津の分野をこえた有志のプラットフォームとして、何より、わがまち沼津の青年の未来への弾みとして、向後、当会の活動とともに、本事業をブラッシュアップしていきたい。

◎実施内容

日　　程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。 【実施内容】
４月	当会（主に早朝クリーン作戦）のwebサイトを作成依頼
６月１日	ポスター作製
６月16-23日	会議資料作成
６月24日	理事会開催（早朝クリーン作戦の準備について） ・参加者募集開始：主に二次元バーコードによる募集 ・告知対象：一般の方々、県内の小・中学校、高等学校をはじめ、行政関係者、地域ボランティア団体、社会奉仕団体、地場産業を担う様々な企業や宗教関係者
７月23日	搬送品（ほうき、ちりとり、トング、机など）準備
７月24日	参加申込者締切 受付名簿作成、看板作成ほか
７月25日	「沼津夏まつり・狩野川花火大会」
７月26日	「沼津夏まつり・狩野川花火大会」早朝クリーン作戦実施 ・会場：中央公園及び沼津駅周辺
７月27-31日	ボランティア活動証明書の発行と各学校への配布及びお礼挨拶
８月３日～	活動報告書作成。来年の活動の検討。
８月18日	理事会開催（早朝クリーン作戦の反省会について）
８月26日	沼津市に活動報告書を提出（主に早朝クリーン作戦について） ※その他清掃ボランティアについては、市内３カ所それぞれに関して、２か月に１回実施する予定。

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

・沼津市の環境美化
・市民の環境に対する意識向上
・学生に対する進路支援
・一過性のボランティア活動にとどまらない市内外の多分野の有志の連帯（プラットフォーム）

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。 ・参加者 400 名（特に学生で半数以上）を目指す ※主に早朝クリーン作戦	指標の検証方法	※左記指標の検証方法を記載してください。 ・受付名簿による確認 ・ボランティア活動証明書の発行数 ・証明書の受け取り学生及び学校数

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的 必要性	※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。 本事業は、「沼津夏まつり・狩野川花火大会」という市内最大規模のイベント後に発生するごみ問題に対し、市民主体で対応する環境美化活動である。30年以上継続して実施されてきた実績があり、祭り後の景観改善や市民の美観意識向上に寄与してきた。 不特定多数の市民や来訪者が利用する公共空間（中央公園・駅周辺）を対象とし、参加者は一般市民、学生、地域団体、企業、行政関係者など多岐にわたるため、公共的ニーズに応える事業である。また、参加者数やボランティア活動証明書の発行数といった客観的指標を用いて成果を検証しており、有益で質の高い事業といえる。
地域性	※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 本事業は、沼津市の夏の風物詩である「沼津夏まつり・狩野川花火大会」という地域特性に根ざした課題（イベント後の環境負荷）に正面から取り組むものである。実施場所も中央公園および駅周辺という、市民生活と観光の両面で重要なエリアであり、地域の実情を踏まえた取り組みといえる。小・中・高校、地域団体、企業、宗教関係者など幅広い主体が参加し、地域住民の理解と協力を得ながら実施されてきた点からも、地域を巻き込む力を有している。この点、一過性のボランティア活動にとどまらず、地域の多分野からなる有志の連帯に結びつく。
独創性	※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 単なる清掃活動にとどまらず、学生はじめ希望者に「ボランティア活動証明書」を発行している点は、本事業の特色である。近年、拡大する総合型選抜入試において注目される「ガクチカ」に直結し、学生の具体的な社会貢献活動と進路支援を同時に実現している。 さらに、今年度は新たにWebサイトを作成し、QRコードを活用した参加者募集を行うなど、情報発信手法の刷新にも挑戦している。長年の実績を基盤としながら、新しい社会的ニーズに応じた工夫を加えている点に独創性がある。
実現性	※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。 本事業は、30年以上にわたり毎年実施されてきた実績があり、運営体制や関係者との調整方法が確立されている。実施スケジュールも準備から報告まで具体的に示されており、実現可能性は高い。 清掃活動という性質上、特別な許認可を必要とせず、法令順守の面でも問題はない。また、予算は消耗品や広報物など必要最小限に抑えられており、費用に対する事業効果は十分に妥当である。
発展性	※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。 本事業は、継続的な実施により市民の環境意識向上や他団体の清掃活動への波及効果を生んできた。今後はWebサイト整備により、参加者層の拡大や情報発信力の向上が期待され、活動範囲のさらなる広がりが見込まれる。 設立以来30年以上にわたり地域貢献を続けてきた団体であり、構成員の意欲や熱意は高く、主体的かつ継続的な活動が可能である。今後も協賛や寄付、協力団体との連携を通じて、自立に向けた財源確保にも取り組んでいく。また、協力団体の中には、わが国を代表するNPO、NGO、国際組織などもあり、こうしたネットワークをアレンジしながら市政や学生につなげていきたい。

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

本事業は、30年以上にわたり継続してきた「沼津夏まつり・狩野川花火大会」早朝クリーン作戦を基盤に、今後も継続的な実施を予定している。次年度以降も、中央公園および沼津駅周辺を中心に、夏まつり翌日の早朝清掃活動を恒例事業として実施する。

今後は、今年度新たに整備するWebサイトを活用し、事業の趣旨や活動実績を可視化するとともに、参加申込や活動報告をオンラインで一元管理することで、より多くの市民や若年層の参加を促進する。特に、小・中・高等学校との連携を強化し、ボランティア活動証明書の発行を継続することで、学生の社会参加と地域貢献意識の醸成を図る。

また、これまで協力関係にある地域団体、企業、宗教関係者との連携を維持・発展させ、多様な支援の確保に努める。加えて、事業の成果や社会的意義を積極的に発信することで、新たな協力団体や支援者の獲得を目指す。これらの社会貢献事業により、会員が納める会費に依存しすぎない運営体制を構築し、事業の自立性を高めながら、わがまち沼津に根ざした美化活動として、今後も主体的かつ継続的に発展させていく。また、協力団体の中には、わが国を代表するNPO、NGO、国際組織などもあり、こうしたネットワークをアレンジしながら市政や学生につなげていきたい。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。

新規の募集の為、該当しない。